



## こそだて通信

かしのき保育園 2011年度 No.5

### == いちばん かわいいとき ==

明けましておめでとうございます。

新しい一年が始まりました。

今年もご家族で笑いあえる瞬間がたくさん訪れますように、心よりお祈り申し上げます。

先日、娘とスーパーで買い物をしていると、そばにいたおばあちゃんに声をかけられました。

「いいわねえ、今がいちばんかわいい時よ」

そう声をかけていただいた嬉しさもありながら、「そうですね」とは即答できない日常のあれやこれや。その時も、娘が子ども用のカートを押して歩く姿が危なっかしく、口うるさく言っていた最中でした。

寝ているときは天使だけれど・・・、とはよく言ったものです。

子育て真最中のママたちにとって、保育園の時期というのは、かわいさよりも日々の大変さが先に立って、今の時期が一番いいなどとは、なかなか思えないものです。

けれども、思えば娘が生まれてからというもの、先輩のママさん達に何度この言葉をかけていただいたのでしょうか。その度に、一息ついて娘を見つめ直し、かわいさを再確認していたような気がします。

「子どもは3歳までに一生分の親孝行をする」ともいいます。

子育てを終えたある方は、こうおっしゃっていました。

「子どもが思春期の時は大変だったけど、小さな頃のかわいい時期があったからこそ、私も何とか乗り越えられたんだと思うわ。」

この先「うん」とか「ご飯」しか言わなくなり、親の手を離れて自立に向かい始めると、この時期が本当にかわかった、と思うのかもしれませんが。

ぐずって泣いて、駄々をこねる、今しかないこのかわいさを、大切に味わいながら、今年も過ごしていきたいと思っています。

(臨床心理士 藤井あづさ)